



防災会だより

第41号 発行 2014.04.30

発行責任者：防災会 橋本壽与

防災会活動に積極的に参加を

自治会長 / 防災会長 有元佳子

今年は4月13日に定期総会が自治会館で開催されて新しい組織編成が行われました。

防災会長は自治会長がその任務になるということで、今年は私が務めさせていただきます。

すでに防災会には長く籍を置き、応急手当、救護処置といった救護に関すること、さらには避難所暮らしの工夫等で大変お世話になっています。今年も地域の皆様のご協力を頂き、活動をより具体的に進めていきたいと思っています。松風台防災会では、災害時に備えた年間事業計画がたてられています。防災知識の普及、および防災訓練の実施、さらに防災資機材の維持管理等、隊・班構成をしながら防災会総員100名という大勢の人で地域を守る活動を行います。

いつ起こるかかわからない自然災害に対し、災害に強い地域を住民の力で構築しなければなりません。

自らの命を、そして近隣の人の命を守る為の活動ですから、お知らせが回覧で廻った時はぜひご参加をお願いします。

ご近所パワーを発揮して下さることを願っています。高齢化率ではトップの松風台ですから住民の支えあう力もトップになりたいものです。

市で行っている災害時要援護者支援制度に登録されている方が松風台では少し少ないように感じます。

助けてほしいという意志表示を遠慮しないで出して下さい。また、この制度のご理解を得る為の説明会や支えられる人を支える人達の交流会の場も市役所担当職員参加のもと実施したいと思います。

それからAEDの使い方も広く知っていただくことが必要です。自治会館には設置されていなく、いざと云う時に困ります。先日総会では午前と午後の総会に備えて消防署から借用してきました。

非常事態はなく使わずに済みましたが狭い部屋に80数名の方が集まる時は準備が必要です。AEDは診断器具であり処置器具ですから使い方を覚えておくことが高齢社会に生きる私達には必要です。

こんな機会もぜひ設けたいと考えています。

防災は平和時の為にも

防災会次長 橋本壽与

今年度は、私達の防災会に永年従事して頂いている有元佳子さんを防災会長にお迎えして活動できることは一層の前進が期待でき、大変嬉しく思います。特に19年前の阪神淡路大震災の折りに、避難生活者の支援に駆けつけて尽力された生々しい体験を交えて、毎年定期的に 救護手当や避難生活の工夫に関する講師をお願いしてきました。

防災活動は、何と言っても地道に途切れることなく継続することが大切です。昨年度からの課題として今年度は重点実施事項2件を掲げたいと思います。

1つ目 自宅から火災発生撲滅

松風台は木造住宅密集地帯であり、平時でも1戸から火災が発生し、消火が遅れると隣近所に飛び火して最悪では全戸全焼してしまう恐れがあります。

・住宅用火災警報器 及び

・家庭用消火器 を

まだ設置されていない
家庭にも全て備えるよう
知識の普及に重点を置きます。



2つ目 高齢化に伴う隣近所の助け合い

松風台には、災害時要援護者支援制度に登録されていない方でも、様々な助けが必要な方が多くおられます。日頃の防犯や健在確認も含めて、隣近所とのコミュニケーションを更に充実させる方法を、自治会と一緒に模索を開始してみたいと思います。

松風台の要救済者の存在想像図



潜在的な要救済者 ???名

要介護認定者 75名

災害時要援護者 31名

2014/4月 現在

今年度の自治会員を対象にした講座・訓練スケジュール

年/月/日 (曜日)	時刻	場所	内容
2014年6月07日(土)	13:30~15:30	自治会館	・火災予防講座 【茅ヶ崎市消防本部職員講師】
2014年9月20日(土)	13:00~15:30	南公園	・消火器取扱、・テントの組立 ・搬送方法など
2015年2月08日(日)	13:30~15:30	自治会館	・救護方法、・避難生活の工夫など

防災会員は、更に別の予定もあり2014年度事業計画を参照ください。

裏に続く

- 2/4-ページ 2014 年度 事業計画 は、[ホームページ防災会>事業](#) をご覧ください。
- 3/4-ページ 2014 年度 防災会組織 及び、
- 4/4-ページ 2014 年度 災害対策本部組織 は、[ホームページ防災会>組織](#) をご覧ください。